

## 映画「病院で死ぬということ」の上映協力をお願い

中高年雇用・福祉事業団（労働者協同組合）全国連合会センター事業団 理事長 関 谷 省 吾  
日頃よりご厚情に深く感謝申し上げます。

私たちセンター事業団は、自立・協同・愛を謳い、働く者自らが出資し、運営し、経営するという、労働者協同組合です。

お陰様で、設立11年目を迎え、若い層からお年寄りまで、全国北海道から沖縄までの58の事業所で、企業理念である「よい仕事」を地域に展開し、自治体をはじめとする公共機関はもとより、生協、民医連とも提携を深めながら事業（ビルメン、緑化事業、土木、生協庫内作業、食堂・売店運営など）を拡大し、現在就労団員2000名、事業高50億円にまで成長しました。

中高年の雇用確保に努めるとともに、障害者雇用（全就労団員の7%）にも実績をあげ、非営利団体であるにもかかわらず、絶対赤字は出さないという独自の経営指標に基づき、全団員経営を進展させております。

また、本年東京で開催されました、ICA（国際協同組合同盟）の大会に先立って、農協、漁協、生協などに続き、日本で11番目の協同組合として事業団全国連合会が加盟を認められ、これから社会的に果たすべき役割に、内外の熱い注視を浴びているところです。

さて、私たち事業団がこの度初めて映画製作に取り組んだのが、映画「病院で死ぬということ」です。

この原作は「主婦の友社」より刊行され現在発行部数60万部、大ベストセラーとして100万部に迫る一方で、各地の高校や大学、或いは役所や民間企業も含めて推薦図書に指定されたり、中学生、高校生の読書感想文に選定されるなど、教育的見地からも大変高い評価を受けております。

その内容は、現在そして将来にわたって、ほとんどの人が病院で人生の最期を迎えるという状況、また日本人の4人に1人が癌で死ぬという現実を背景に、癌の告知の問題を含め、終末期医療

のあり方を医師の立場から鋭く問いかけるというものです。

人間としての尊厳をいかに全うするか、充実した生とは、これを支える豊かな暮らしとは、誰もが避けて通れない問題を原作は投げかけ、映画はこれを淡々と映像化しています。

この種の映画につきものの、暗さや打ちひしがれた姿が基調になるのではなく、生の終焉を目前に控えたとしても、あくまで患者自身が主体として尊重され、周囲がこれに協同するという関係が力強く描かれ、見る者に豊かな感動と人間として生きる勇気を与えてくれます。

私たち事業団では、今、高齢者協同組合づくりに取り組んでいます。

2010年には、5人に1人が65歳以上という高齢化社会を見据え、生活とか労働とか、高齢者の総合的な協同組合組織という位置付けで、準備を進めています。

これは、今までの福祉・医療を中心に生活の向上のみ重視した高齢者団体とは違い、高齢者が実際にその能力を生かして働ける、就労部門を併せもつということが画期的だと、関係者より高い評価を受けております。

センター事業団のほかに全国各地に高齢者事業団もある私たち労働者協同組合は、すでに高齢者の雇用を守り、共に力を合わせて働いてきた実績をもち、事業団全国連合会全体では、65歳以上が42%（センター事業団単独では25%）を占めているほどです。

これまでの高齢者就労の経験を最大限生かしきり、「元気なうちに働いて社会に参加したい」という高齢者の素朴な希求を大切に、高齢者が生活全般に渡ってただサービスを受け取るだけという受動的な図式ではなく、元気なうちは働いて主体的にサービスをする側にも立つという方向で、高齢者の相互扶助の機能をも加味した協同組

合をつくりたいと考えます。

映画の上映は、充実した生のあり方を真摯に問うもので、高齢者の充実した生活と自立した労働を考える上で、大変意義深いものと解釈しております。

私たち事業団は、自主上映の運動に全団を挙げて取り組んでおり、地域で1人でも多くの方と知り合い、結び合い、知らせ合い、高齢者協同組合づくりを接点に、地域の振興に貢献していきたいと思います。

上映は、映画配給会社の系列を通さず、基本的に自主上映の形で、運営します。

93年3月に日本縦断試写会を行ない、5月に岩波ホール(予定)でロードショー上映、9月以降、全国各地で上映に賛同する1万人の上映実行委員が核になって、学校、体育館、劇場、自治体ホー

ル、地域施設(公民館、講堂)などで自主上映を実施します。

この事業団の取組みにご理解を頂き、地域での上映運動にご協力のほどを、よろしくお願い致します。

左記のことに取り組んで頂ければ幸いです。

- (1)映画パンフレット(試写会鑑賞券付き)のご購入
- (2)貴団体での映画宣伝・上映普及
- (3)上映のための所有施設のご提供
- (4)友誼団体・個人のご紹介
- (5)上映実行委員会へのご参加
- (6)推薦団体になる

最後に、皆様のご健康とますますのご発展を、心より祈念申し上げます。

映画有料試写会日程及び会場

観賞券付きのシナリオパンフ  
(2500円)発売中。

4 /1 (木)	31 (水)	25 (木)	23 (火)	21 (日)	19 (金)	19 (金)	18 (木)	16 (火)	15 (月)	12 (金)	11 (木)	3 /10 (水)	日付 曜日
きゅりあん小ホール	仙台市青年文化センター	横浜市教育局文化ホール	道新ホール	小金井市公会堂	大宮ソニックスシテイ	東別院NBNホール	大阪朝日生命ホール	中国新聞ホール	大手門会館	長野県文化会館	ヤクルトホール	ヤクルトホール	会場
大井町	旭ヶ丘	関内	大通り公園	武蔵小金井	大宮	東別院	淀屋橋	広島	大濠公園	長野	新橋	新橋	最寄駅
19 16 14 .. .. 00 30 00	18 .. 30	19 .. 00	18 .. 30	未 定	19 .. 00	18 .. 30	19 .. 00	18 .. 30	18 .. 30	18 .. 30	同 右	18 16 13 11 .. .. 45 15 45 15	開演時間

【協同総研事務局よりのアピール】

今、事業団がとりくむ映画製作・上映運動は北から南から予想をこえた反響の渦をまきおこし、熱い支援の声が届いています。会員の皆さんが各地域・所属レベルからこの上映運動にご協力いただくことをお願いする次第であります。

また事業団ではこれと並行して「高齢者協同組合づくり」を提唱しています。豊かな生活と人権の保障、雇用の確保、生涯発達の実現等、総合性

を極めるものである限り、この協同組合づくりへの挑戦は胸おどらせる課題として私たちの前にあらわれてきています。

協同総研では本年夏までに「高齢者協同組合研究集会」を開催し、医療・福祉はもちろん労働・教育・衣・食・住・まちづくり等の総合的な視野から方向性を追究する予定です。地域でのネットワークを確かなものとし、理論と実践を総集約するためご協力を訴えるものです。(広瀬謙一)